

<議事要旨>

日 時：令和8年1月21日（水曜日）午前10時から午前11時30分まで

開催方法：Microsoft Teams によるオンライン会議

出席者：向山部会長、吉田委員、須崎委員、西田委員、相田委員、北野委員

議題：（1）保険者機能強化推進交付金等（市町村分）に関する令和7年度評価指標の
該当状況等について
（2）自立支援、介護予防・重度化防止等の取組に係る保険者支援策について

議事内容：議題に沿って以下の議論が行われた。

■ 議題（1）

保険者機能強化推進交付金等（市町村分）に関する令和7年度評価指標の該当状況等について

- 資料3を用いて、保険者機能強化推進交付金等（市町村分）に関する令和7年度評価指標の該当状況等について事務局より説明。

【委員による意見等】

特になし

■ 議題（2）

自立支援、介護予防・重度化防止等の取組に係る保険者支援策について

- 資料4を用いて、保険者支援のこれまでの経過について、事務局より説明。
資料5を用いて、第10期に向けた保険者支援策の今後の方向性について事務局より説明。

【委員による意見等】

- ・第10期計画を見据えて職員向けの各種研修を引き続き実施いただきたい。特に、見える化システム等の地域分析に関して、人事異動等で初めて介護保険業務に携わる職員へ分かりやすい研修の実施をお願いしたい。
- ・離島では、非常に少ない人数で業務を行っている状況にあるが、第9期における都の取組は評価できる。第10期においても継続していただきたい。
- ・島しょ部では、介護人材が確保できていない。都はどのような取組を行っているのか。
（都）島しょ部における介護人材の確保については重要な課題と認識している。今年度、新たな取組として、島しょ部に出向いての初任者研修を実施しており、三宅村と八丈町で開催している。来年度についても他の島でも開催を予定しており、介護人材の育成を図っていきたいと思っている。人材の確保については、各島に伺った所、内地からの採用が約半数であると把握しているが、令和6年度から島しょ部への旅費や宿泊費を支援する仕組みの介護チャレンジ職場体験事業を実施している。未経験者を対象に職場体験からマッチング、そして定着まで一貫して支援している。第10期については更に拡充することも含めて効果的に実施したいと思っている。

- ・現場の課題としては、そのような取組で内地から介護人材を確保しても、定着しない課題があることを聞いている。
- ・介護保険の適正化支援に関して、要介護認定では、自治体間で温度差が相当程度ある。都は、行政向けに研修を行っていると思うが、他の多職種に浸透していない。全体的な取組を計画する必要があるのではないか。
 (都) 要介護認定の標準化について、ご指摘のような課題が確かにあると思っている。この点については検討していきたい。
- ・地域包括ケアシステムの検証について、圏域は一般的に中学校圏域と言われている。都内でも地域格差など、様々な資源格差がある中で、一応に中学校圏域で考えているのか、それとも地域ごとに柔軟に幅を持たせて考えているのか。
 (都) 都としてこうすべきという考え方を持っているわけではないが、中学校の学区を基本としながら、保険者が定めるものと考えている。
- ・内地との入退院連携や島しょ間の情報共有の促進について、ICTの活用に注力して欲しい。
- ・ケアマネと保険者でケアプラン点検の視点を共有する合同研修や地域包括ケアのケアマネジメントの手法、認知症施策、在宅医療連携、生活支援体制などの共通のテーマを持った合同研修が進むと、情報共有だけでなく、多職種間の相互理解が進むことから、保険者機能強化に繋がっていくものとする。
- ・介護給付適正化において個別支援等を都と協働で行っているが、人事異動等に伴い業務に精通した職員が少なくなる状況においても継続した支援が求められている。従来の取組に加え、他の視点からの支援の可能性についても検討を進める必要がある。

○ 資料6を用いて、介護保険制度の見直しに関する意見について事務局より説明。

【委員による意見等】

- ・介護付き有料老人ホームに関する入居者紹介事業にについて、質において差異がある。公的なシステムが担うべきと思う。
- ・超高齢化が進行し、今後多死社会が深まる中、特別養護老人ホームの役割が重要になってくると考える。平成27年から要介護3以上の終の棲家という位置づけになっているにも関わらず医療提供体制が非常に脆弱で、施設間でも格差が大きい。一方で、看取りを専門とするサービス付き高齢者向け住宅が増加してきているが、その質について課題がある。都は、特養の医療提供体制について、独自の対策を講じていくべきと考える。

○ 資料7を用いて、介護情報基盤について事務局より説明

【委員による意見等】

特になし